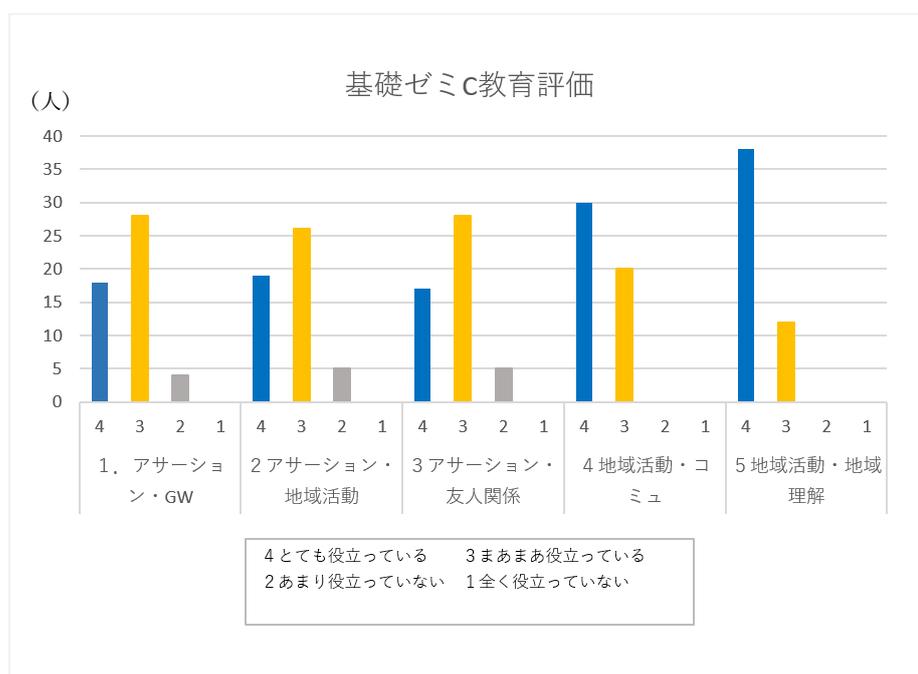


2022 年度入学生 地域福祉学科基礎ゼミナール C

授業の目的、到達目標に関する学生調査 (2023 年 2 月実施)

1 年次必修科目として実施した基礎ゼミナール C における本科目の目的、到達目標である授業のねらいについて、受講学生が他の学修場面等でどの程度役立っていると感じたかを調査した。調査実施日は本科目の最終開講日である基礎ゼミナール C の活動報告会直後である。履修者 53 人中、回答者は 50 人ですべて有効回答であった。



基礎ゼミナール C では、地域を理解する基礎的アセスメント能力涵養のための地域交流活動と、地域交流活動および他の授業や活動において他者とのコミュニケーション能力を涵養するためのアサーショントレーニングを実施している。

アサーショントレーニングが他の学生とディスカッションを行う「1.グループワークなど他の学修場面」、「2.地域住民とコミュニケーションを図る地域交流活動」、「3.学生生活における友人等とのコミュニケーション」の各場面での役立ち感を 4 件法で訊いた。

また、地域活動の経験が「4.他の学修場面でのコミュニケーションにどの程度役立っているか」、「5.地域や生活理解にどの程度役立っているか」についても同様に 4 件法で訊いた。

すべての項目で役立っているという回答が 90%以上であり、授業内容と授業目的・到達目標はおおむね一致していると評価できる。特に地域福祉職を目指す学生の地域や生活理解に有効であるという評価であった。